

砂川市立病院 **安全+第一** 2009 改築工事予定表 11月~12月
現在の工事や、今後行う工事の内容をお知らせします。

6階~7階 躯体、各階内装工事



工事の進捗状況は【[市立病院改築推進課ホームページ](#)】でもご案内しています。改築推進課

お気づきの点がありましたら 砂川市立病院改築工事 **現場事務所 55-3471** へご連絡ください。

※この工程は、工事の進捗状況により変更になる場合があります。

改築推進課 掲示H22.1.31



変貌する病院 病院薬剤師の役割

二〇〇八年十月二日より全面院外処方箋開始に伴い、病院薬剤師の業務は、今までの調剤室業務主体から、より入院患者様主体の業務内容へと変化しています。そこで今回は、病院薬剤師が行っている業務内容について紹介したいと思います。

① 調剤

〈内服薬・外用薬・自己注射〉
調剤室では主に入院患者様の薬の調剤を行っており、処方箋の内容について用法・用量・飲み合わせなどを確認し必要があれば医師へ問い合わせをします。



内服調剤の様子

〈注射薬〉

薬品庫では入院患者様に投与される注射薬を、投与量、投与経路、配合変化等の確認を行った後、個人別に取り揃え各病棟へ払い出しています。



注射調剤の様子

② 抗がん剤ミキシング

外来・入院患者様に投与される抗がん剤に対して投与薬剤、投与量、投与間隔、併用禁忌の有無などを確認した後に安全キャビネット内で無菌調剤(混合)しています。



抗がん剤ミキシング

③ TDM(薬物血中モニタリング)

患者様の血中薬物濃度を測定し、それをもとに患者様に適した投与量投与間隔を設計し医師に提案しています。

④ 薬剤管理指導(病棟業務)

当院では5ヶ所の病棟に専任の薬剤師を配置しています。入院患者様に対して薬の効果、内服(使用)方法、副作用、使用上の注意点などについて服薬指導を行っています。

また、入院時に持参された薬の確認を行い、入院中の患者様の薬の管理も行っています。入院中は治療効果を確認しながら、



服薬指導の様子

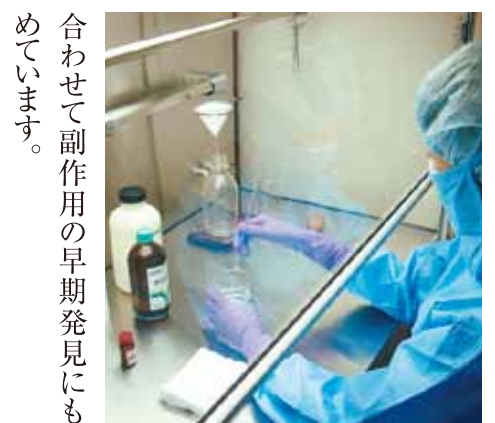
⑤ その他

市販されていない薬品の調製や、チーム医療への参加…緩和ケア委員会(痛みに対するサポート)、NST委員会(栄養管理サポート)などへ薬剤師は積極的に参加しています。

今回紹介しましたように病院薬剤師は、チーム医療の一員として活動の場を拡げております。今後も皆様へより良い医療を提供できるよう、努力してまいります。 ※お薬について相談を希望される方はお気軽に窓口へお尋ね下さい。



薬剤長 上野 英文



院内製剤の様子